



院内インフォメーション

新年が幕をあけました。世相も医療界も様々な変化の伴う1年になりそうです。今回は昨年12月から変更となった保険証の移行に関して解説します。

マイナ保険証の移行について

2024(令和6年)年12月2日以降、現行の保険証は新たに発行されなくなり、マイナンバーカードの保険証利用を基本とする仕組みに移行します。

※マイナ保険証とは、健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカードです。現在、お使いの保険証は2025年12月1日までは使えます。



マイナンバーカードを健康保険証として利用するメリットは？

- 過去のお薬、受診データに基づき、より良い医療を受けられる
- 手続き無しで、高額療養費の限度額を越える支払いが免除される
- 救急搬送時における適切な処置に役立つ！(当院は順次対応予定です)

健康保険証として利用できるだけでなく、日常生活の中で利用できるシーンが広がっています。是非、日頃からマイナンバーカードを持ち歩いて、ご活用ください！

マイナンバーカードの保険証利用の登録方法

- マイナポータルからの登録
- 医療機関・薬局の受付(カードリーダー)からの登録
- セブン銀行ATMからの登録

マイナ保険証のより詳しい情報は厚生労働省のホームページよりご覧いただけます。



編集後記

新年、明けましておめでとうございます。如何、御過ごしでしょうか。毎年思うことなのですが振り返るとあつという間の一年であり、「今年も新たな目標に向けて頑張らなくては」と、寒さと同時に身が引き締まる思いです。私事ですが、冬の時期が特に苦手なタイプですので気持ちは早いですが早くポカポカ陽気の春の訪れが待ち遠しくもあります。本年も、皆様の健康と広報誌ひかりを通じて情報発信に努めて参ります。 広報戦略部 白井

当院の基本理念 私たちの病院の使命-Mission- 質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



当院の英語表記であるKikuna Memorial Hospitalの頭文字(KMH)からデザインされました。



日本医療機能評価機構 認定病院 (3rdGVer.2.0)



JQA-QMA14243 ISO9001:2015 認証取得病院



ピンクリボン運動を応援します。

ひかり

vol.143
2025.1

ご自由にお持ちください

Kikuna Memorial Hospital News Letter

Contents



- 特集 年頭挨拶 新しい年を迎えて

- 看護部だより
- 教えて!ファーマシー通信 vol.3
- 院内行事紹介
- MONTHLY TOPIC



〒222-0011 横浜市港北区菊名4-4-27
【TEL】045-402-7111(代表) 【FAX】045-402-7331
【URL】http://kmh.or.jp/ 【MAIL】kikuna@kmh.or.jp



新しい年を迎えて

理事長 山本 登

明けましておめでとうございます。

2025年問題が取沙汰されて久しいが、今年は自身が喜寿を迎える事になり、団塊ど真ん中世代としては日々煩惱に苛まれ、とても好好爺にはなれそうもない。「少子・超高齢・人口減社会」への抵抗には、「老害」にならぬ程度に現役世代をサポートして生産年齢人口の基準幅を広げ、少しでも社会のお役に立てる様に日々精進する事が肝要と考えている。

干支では「乙巳年」となり、今年は脱皮・成長の年となる様に願っているが、昨年来、菊名記念病院の新指導體制下の諸指標は改善傾向がみられ、進行中の新たな人事考課システムや並行する教育システムの立上げは、この改善へのうねりを更に強めると期待している。

全国の民間病院の多くは経営諸指標の悪化に苦しんでいるが、CORONAを契機に大きく変容した社会の中で生き残る為には従来の考え方・やり方に拘ってはい到底「勝ち組」にはなれず、組織全体から個々人に至るまで、自らを変える努力が求められ、今年がそのスタートと考えている。職員諸氏のご協力を期待する。

皆様の当院に対するご支援、ご理解、ご協力をお願い致します。

院長 石崎 律子

皆さま、新年明けましておめでとうございます。旧年中は当院に多大なるご厚情を賜りまして、心より御礼申し上げます。2025年を迎え、医療を取り巻く環境は大きく変化しています。急性期医療においては、高度な医療技術と迅速な対応がますます重要となっています。

当院は1991年の開設以来、24時間365日、緊急手術やカテーテル治療に対応可能な体制を整え、多くの救急車を受け入れてまいりました。本年も地域に密着した良質な医療を高いレベルで提供すべく、さらなる飛躍を目指してまいります。

具体的には、多職種によるチーム医療の実践を通じて、患者さまの安心と信頼を得られるよう努めていくと共に、地域の医療機関との連携もさらに強化し、切れ目のない医療サービスの実現に向けて邁進してまいります。

また、医療DXの推進により、皆さまへより迅速で正確な医療を提供し、サービスの向上にも努めてまいります。感染対策については、過去の経験を踏まえ、継続的な警戒と対策に努めるとともに、地域の感染症対策にも積極的に貢献してまいります。医療の質の向上と安全性の確保を最優先に、職員一丸となって地域の皆さまの健康を守ってまいります。

本年も皆さまに選ばれ、愛される病院づくりに励んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



石崎 律子

看護部長 宇都宮 由美子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、SCU（脳卒中ケアユニット）の増床や新型コロナウイルス感染症患者さまの受け入れなど救急医療体制を提供するために職員が一丸となって変化に対応してまいりました。

また、看護部では新しい理念を話し合いました。

1. ビジョン 「安全 × 安心 = 信頼を看護でつなぐ地域医療支援病院」
2. ミッション 「すべての人に最高で最善の看護を提供する」
3. バリュー 「3つのマインド ①ホスピタリティマインド ②プロフェッショナルマインド ③オープンマインドを大切にします」です。

2025年は「超高齢社会の到来に伴い、医療や介護の需要と供給のバランスが崩れる」と言われています。その一例として、少子化の影響により看護師を目指す人が減少することで、看護従事者の不足が予測されます。

今年は、当院で働く看護師の看護におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）化を推進し、ビジョン・ミッション・バリューを浸透させていく年にしてまいります。そしてより良い看護を提供するために様々な取り組みをし、多くの患者さま、ご家族の皆さまに選んでいただける地域医療支援病院を目指してまいります。

本年もご支援、ご理解、ご協力をお願いいたします。



宇都宮 由美子

菊名記念AAクリニック院長 山本 芳子

明けましておめでとうございます。

本年は、「2025年問題」、団塊の世代全員が後期高齢者になり社会構造が大きく変化すると言われてきた年となりました。

これから医療・介護・福祉の需要が一気に高まると予想されますが、忙しさに追われて「質」を高めることを見失わないようにしていきたいと思えます。

その質とは、働く皆さまが納得して心身共に安心して働ける環境を整えることが土台だと考えています。

そして2025年のさらに先を担う若い人々が、堂々と夢を語り意見を述べ実践していけるような未来予想図を描けるようなグループであるよう尽力してまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



山本 芳子



本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

診療部

副院長 尾頭 厚



今年も患者さま、地域の医療機関さまの期待に応えられるよう、誠実さをもって日々の診療に取り組んで参ります。



副院長 藤岡 洋成



昨年より当院執行部は新体制となりましたが、地域の方々に信頼される医療を続けていく方針に変わりはありません。今年も更に良質な医療を提供する病院を目指していきます。

循環器センター長 本江 純子



明けましておめでとうございます。患者さまに対して丁寧に説明し、最適な医療を提供できるよう真摯に取り組んでいきます。

循環器センター副センター長・循環器内科部長 武藤 光範



明けましておめでとうございます。本年も地域の皆さまが安心して良い医療を受けることができる様、循環器内科チーム一同努力して参ります。本年もよろしくお願いいたします。

不整脈センター長 小野 盛夫



明けましておめでとうございます。当院では、2024年に不整脈センターを立ち上げました。今年も不整脈診療に対する迅速で細やかな医療サービスの提供や、確かな地域貢献を目指し励んでまいります。

消化器センター長 西元 史哉



3年ぶりに復職いたしました。再度地域の消化器診療に微力を尽くさせていただきます。よろしくお願いいたします。



消化器内科部長 花村 祥太郎



明けましておめでとうございます。患者さまに安心して治療を受けていただけるよう、丁寧な説明と迅速で適切な医療の提供に取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。

救急科 ER 室長 兼 外科部長 清水 一起



明けましておめでとうございます。虫垂炎の手術から癌の治療まで、今年も安全安心の治療を目指します。外科チーム一同頑張っ参ります。よろしくお願いいたします。

整形外科部長 江黒 剛



明けましておめでとうございます。急なケガや頸・腰や関節の痛みなど、お困りの際は迅速に対応できるよう努めて参ります。今年もよろしくお願いいたします。



泌尿器科部長 中里 武彦



明けましておめでとうございます。赴任以来、徐々に近隣病院との医療連携も取れてきていると感じています。初診から診断、治療まで遅滞ない迅速な医療の提供を引き続き継続したいと思っております。今年もよろしくお願いいたします。

診療部



総合診療科部長 勝呂 俊昭



明けましておめでとうございます。総合診療科では幅広い領域の患者さまに対して他専門科や様々な職種と連携しながら柔軟に診療して参ります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

呼吸器内科部長 伊藤 貴文



明けましておめでとうございます。質の高い医療を提供し、地域の医療に少しでも貢献できるように努めて参ります。今後ともよろしくお願いいたします。

画像診断センター長 劉 清隆



昨年より画像診断センター長として勤務しています。今後も地域の画像診断センターとして、また遠隔画像診断の拠点として皆さまのお役に立てるように取り組んで参ります。

放射線科部長 穴村 聡



明けましておめでとうございます。迅速かつ質の高い読影およびIVRに取り組んでいけるようスタッフ一丸となって頑張ります。よろしくお願いいたします。

精神科専門医・指定医 産業医 青山 恭子



明けましておめでとうございます。皆さまの精神面への健康のお役に立てますよう引き続き努めて参ります。

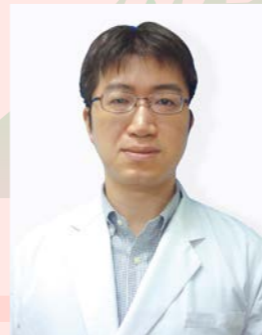


乳腺外科部長 井手 佳美



明けましておめでとうございます。日本人女性にも増加している乳癌、菊名記念病院では検診から手術/抗がん剤治療まで幅広く対応しております。今年も精進して参ります。

病理診断科医長 内田 士朗



正確で質の高い病理診断を目指して邁進していきたいと思ひます。

麻酔科 朱 府佑



質の高さと効率性を両立した手術室運用を心がけていきます。



臨床検査科部長 五味 邦英



新年、明けましておめでとうございます。今年は巳年(みどし・へびどし)です、検査科のスタッフ一同、脱皮しながら成長し、日々努力し診療支援に努めます。

外来診療スケジュール



左のQRコードをスマートフォンからお読み取りください。

当院ホームページが開き、最新の外来診療担当表をご覧頂くことができます。

診療補助部・事務部

事務長 谷口 大信



謹賀新年
本年も昨年に引き続き、デジタル化及び人材確保を重点的に取り組み、地域医療貢献に邁進する所存です。
どうぞよろしくお願いいたします。



医療安全管理室室長 新村 美佐香



明けましておめでとうございます。
本年も全職員が連携を図りながら一丸となって、安心・安全な医療の提供に努めてまいります。

薬剤部課長 田村 英樹



明けましておめでとうございます。
本年も患者さま・地域の皆さまに安心安全な医療を提供する為、薬剤師業務の充実、医薬品安全の推進に努めます。

画像診断部技師長 金子 直樹



新年明けましておめでとうございます。
地域医療支援病院として、皆さまに安心して検査を受けていただける環境と良質な画像を提供できるよう、スタッフ一同努めてまいります。

栄養科次長 菊地 克巳



明けましておめでとうございます。
患者さま・地域の皆さまに寄り添った栄養管理で、皆さまの健康管理のお手伝いができる様にスタッフ一同努めて参ります。

総務課課長 渡辺 正子



明けましておめでとうございます。
地域の皆さまに安心して治療を受けていただけるように、職員の環境整備及び病院設備管理等にスタッフ一同取り組んで参ります。

感染管理専従者 感染制御実践看護師 小畑 朋子



本年もよろしくお願ひ致します。
感染症に対する対応は終わりがありません。病院を利用される皆さまを様々な感染症から守る為の感染対策を継続して参ります。

臨床検査科技師長 三輪 友康



明けましておめでとうございます。
様々な状況にも影響されることのない継続的な検査を提供し、質の高い地域医療への貢献にスタッフ一同全力で取り組んで参ります。

臨床工学科技士長 小野寺 貴志



明けましておめでとうございます。
本年も医療機器の管理を中心に安全を担保し、患者さまの安心・安全が担保できるよう努めて参ります。

リハビリテーション科技士長 鈴木 章之



明けましておめでとうございます。
本年も地域の皆さまにより良いリハビリテーションを提供し、皆さまの健康と生活を支えられるようスタッフ一同取り組んで参ります。

医事課課長 森永 真彰



明けましておめでとうございます。
質の高い医療に貢献できるよう事務スタッフ全員精進して参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

診療録管理室係長 海野 幸子



明けましておめでとうございます。
今年も安心して安全な質の高い医療へとつながる診療情報の管理に取り組んで参ります。

入退院支援室副看護部長 長谷川 紀子



明けましておめでとうございます。
切れ目なく医療・看護・介護・情報をつなぎ、患者さまが安心して入院生活が送れるよう取り組んで参ります。

経理課課長 森 一博



明けましておめでとうございます。
今年も信頼できる医療・組織作りに貢献できるよう精一杯努めて参ります。

メディカルクラーク係長 笹子 幸江



明けましておめでとうございます。
今年も患者さまに快く診療を受けて頂けるよう、医師の指導の下に、メディカルクラーク一同、誠心誠意努めて参ります。

経営支援室室長 小野寺 豊



明けましておめでとうございます。
病院としての医療の質を高めると共に、当院におけるDXの一端を担いつつ、令和の時代に相応しいような、院内・院外向けのツールを構築していきます。

地域医療連携室課長 黒川 智



本年も地域の医療機関が協力し合い、患者さまが安心して医療を受けることができますよう地域医療に貢献して参ります。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

救急救命科係長 田口 雄一郎



新年明けましておめでとうございます。
本年も質の高い急性期医療の提供を通じて、地域の皆さまの期待に応えられるよう救急救命士一同努めて参ります。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

物流管理課主任 小寺 剛志



新年明けましておめでとうございます。
診療材料・消耗品等を安定供給し、安心して質の高い医療の提供に貢献できるよう努めて参ります。

医療相談室係長 武田 美樹



明けましておめでとうございます。
本年もスタッフ一同、患者さまが安心して治療に専念できますよう相談対応して参ります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



当院では多くの看護師が働いています。その中には1つの分野について専門的に学び、最適なケアの提供のために中心的な役割を果たす看護師がいます。今回は“特定行為看護師”についてご紹介します！

なぜ？教えて！ 特定行為看護師とは

厚生労働省が定める『特定行為に係る看護師の研修制度』を修了した看護師を指し、医師の判断を待たずに一定の診療補助業務(特定行為)を行うことができます。

特定行為は21区分38行為あり看護師経験3年以上で各区分ごとに研修を受けます。



北島課長'sコメント

当院には特定行為看護師1名、特定行為研修修了者6名(クリティカル分野2名、周手術期1名、外科分野1名、在宅分野2名)の計7名が在籍しています。臨床推論力などの医学的知識をベースに、手順書を用いタイムリーな処置を行うことが可能です。医師より患者さまの身近なところで、特定行為看護師としての役割を發揮できるよう日々研鑽しています。

- 質問
- 1 修了した区分の役割をおしえて！
 - 2 その区分を選択した理由は？
 - 3 やりがいを感じるのはどんなとき？
 - 4 スバリ、座右の銘は？
 - 5 休日のリフレッシュ方法は？
- どんな答えが返ってくるかな



石黒 太一係長

- 1 人工呼吸器の設定変更など、主に急性期治療に特化した区分です。
- 2 自身のアセスメント力を付け、患者さまの容態の悪化にすぐに対応できるようになりたいと思い、受講しました。
- 3 患者さまの急変を未然に防ぐことができたとき、またスタッフより相談を受け、問題解決

- ができたときです。
- 4 『泣いて暮らすも一生、笑って暮らすも一生』人生は限られた時間の中での貴重な瞬間の連続で、どう使うかは自分次第だということ。つらいときもユーモア精神をもって、笑って過ごしていきたいです。
 - 5 家族でお出かけ / スノーボード / 温泉巡り



中井川 友紀さん

- 1 人工呼吸器の設定変更や点滴の調整などを行う区分です。看護ケアに加え診療補助行為を行うことで、患者さまが早期回復できるようサポートする役割です。
- 2 患者さまの重症化予防や質の高い看護ケアを提供するための医学的知識や技術を学びたいと思ったからです。
- 3 患者さまやご家族の方から感謝の言葉をい

- ただいたとき。また、自分の考えと医師の見解が一致し、早期治療介入できたときです。
- 4 『継続は力なり』積み重ねた経験は、患者さまが安心できるベストな看護につながると考えるからです。
 - 5 美味しそうなご飯を探す / 旅行 / ドライブ / 好きなアーティストの曲を聴く



原 瑞希さん

- 1 術中麻酔領域です。麻酔中の患者さまが安心・安全に手術を受けられるよう、麻酔科医と協働して麻酔管理の補助を行います。
- 2 術中麻酔領域を学び実践することで患者さまの安全が少しでも守られ、医師・看護師の力にもなれたらと思い、専攻しました。

- 3 医師と看護師のかけ橋となり、スムーズに手術を終了することができたときです。
- 4 『才能は長い努力の賜物である』近道はなく常に向上心をもって看護の知識を更新していきたいと思っているからです。
- 5 友人との食事や家でまったりと過ごすこと

教えて！

ファーマシー通信

vol.3

監修:薬剤部

便秘薬について

皆様は便秘で悩んだことはありますか？

便秘薬は、医師から処方されることも多く、ドラッグストアでも購入できる身近なお薬の一つです。

すでに便秘薬を使っている方も多いのではないのでしょうか。

今回はよく使われる便秘薬について、ご紹介したいと思います。

そもそも便秘とは？

便秘とは「本来体外に排出すべき糞便を十分量かつ快適に排便できない状態」を指します。

体調や食事など個人差もありますが、下記のような症状でお困りの場合は、便秘薬を検討してもよいかもしれません。

週3回以上排便がない場合

残便感

排便困難感(強くいきむ必要がある)



便秘薬の種類

便秘薬(下剤)は大きく分けて、刺激性下剤と非刺激性下剤の2つに分類されます。

刺激性下剤

センソシド、ピコスルファート、大黄(だいおう)含む漢方薬など

腸の動きが弱くなっている時に、直接腸を刺激するお薬です。

ただし、長期間使用すると、本来の腸の動きが弱くなり、徐々にお薬が効かなくなってしまう。便秘時のみの使用や、短期間の使用にとどめましょう。

非刺激性下剤

酸化マグネシウム、マクロゴール、ラクツロース、ルビプロストンなど

腸の中に水分を引き込んで、硬くなった便を軟らかくするお薬です。

便がコロコロして固くいきむ場合におすすめです。病院でもよく処方される酸化マグネシウムは、腎臓の機能が低下している方や、他の薬との飲み合わせには注意が必要です。

今回紹介した薬以外にも多くの便秘薬があります。

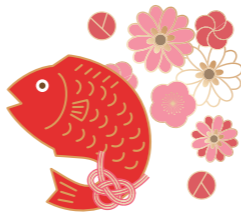
また、激しい腹痛を伴う・血便が出る・便秘と下痢を繰り返すといった症状を伴う場合は、大きな病気のサインかもしれませんので、放置せず、受診することをお勧めします。

便秘でお困りの方がいらっしゃいましたら、お気軽に医師・薬剤師へご相談ください。

院内行事紹介

2024.11.01~12.31

菊名記念病院のHOTな
ニュースをご紹介します。



NEWS1 12/24 保育室 クリスマス会

メリークリスマス！衣装に着替えてクリスマス会を楽しんでいると、プスプス保育室にもサンタクロースが遊びに来てくれました。ちょっぴり緊張気味の子どもたちでしたが、プレゼントを受け取り最後は皆でハイチーズ♪楽しい会になりました。



NEWS3 12/25 クリスマスプレゼント配布

今年も入院中の患者さまへクリスマスプレゼントの配布を行いました。各病棟に入院されている方それぞれに職員がプレゼントを手渡しでお届けしました。また、外来患者さまには4階の一角にツリーブースを設け、クリスマスの雰囲気を楽しんで頂けるようにしました。年の瀬のしずかな空気の中、にわか訪れたイベントの気配に院内のあちらこちらで笑顔が生まれ、職員も温かい気持ちになりました。今後も皆さまの通院生活・入院生活の癒しになれるような催しを続けていきたいと思っております。



NEWS2 12/24 第162回 糖尿病教室

今年度に入ってから4回目の糖尿病教室を行いました。年末の寒さ極まる中、この日は比較的高い気温に恵まれ、20名近くの参加者さまがお見えになりました。今回は、糖尿病の合併症である『腎症』や低血糖とシックデイの関係、災害時のお薬の準備の仕方、運動療法についてお伝えいたしました。2024年中は久々の講座再開ということもあり、スタッフも手探りでの開催となりましたが、皆さまのあたたかく熱心な聴講ぶりが大きな励みとなりました。今後も日常のお役に立ち、健康な毎日を過ごす一助となれるよう努力してまいります。今回は2025年2月の開催予定です。詳細は右ページよりご確認ください。



BREAK1 11/15 2023年度版 年報誌発行

2023年度版の年報誌を発行しました。年報誌とは、直近1年度内の当院の各種指標・実績をまとめたオリジナル冊子のことです。当院の『今』を様々な角度から分析し記録に残すことで、明確な振り返りが可能となります。また当冊子は提携先の医療機関・クリニックの先生方にもお送りしております。医療の質や組織運営の精度を高め、次年度よりよい病院経営に繋げていけるよう、今後も真摯に努めてまいります。2025年も当院をどうぞよろしくお願いいたします。

【菊名記念病院年報誌】
こちらの表紙が目印です

閲覧方法

携帯やスマホでアクセス可能です。
PCでご覧の方は
TOPページにある
『年報誌』のアイコン
からお入りください



BREAK2 2/25 セミナーのお知らせ

好評の市民向け講座、『糖尿病教室』。5回目の開催は、2月を予定しております。今回は大好評のランチョンセミナーです。糖尿病食を実際に食べることでできる“糖尿病食体験”から皆と一緒に実践できる運動療法まで、充実のテーマでお送りします。また今回のセミナーに限り、完全事前申し込み制・参加費あり(800円)の企画となっております。安全の都合上、食物アレルギーをお持ちの方などはご参加が難しい他、いくつかの規約がございます。ポスターをよくご確認の上、お申し込みください。



セミナー詳細

携帯やスマホでアクセスが可能です。PCでご覧の方はTOPページの『イベント一覧』からお入りください



BREAK3 今月の表紙紹介



1月号の表紙は…
『淡雪と白梅』

蕾に雪をいだきつつ、朝日を浴びたくましく花開かんとする白梅の美しさ。

新しい1年の始まりに向けて我々も頑張ろうと勇気をもらえる1枚です。



BREAK4 診療担当表

当院の外来は、完全予約制です。曜日ごとの診療スケジュール・ご予約窓口の番号は、隣に記載されているQRコードからご参照いただけます。ぜひご参照ください。

携帯やスマートフォンからアクセスが可能です。



KENSAN - 研鑽 -

volume 18

当院では、様々な人材育成研修に取り組んでいます。院全体で次世代スタッフを育てるべく、参加者も真摯に研鑽を積んでいます。当コーナーではその学びの様子を紹介します。

KENSAN1 11/9.30 看護部主催研修 第7回新人研修 感染管理、輸血管理

11月に入り、新型コロナウイルス感染症に加えてインフルエンザといった季節性の感染症が流行する時季となりました。今回は、様々な感染症に対応できるよう入職時に行った感染管理の基本・防護具の着脱方法などを再度学びました。「私たちの行為一つで感染が容易に拡大していく」という意識を持ち、日々の看護にあたりたいと思います。また、新しい技術として輸血管理を学びました。輸血は一種の臓器移植であるという認識を持ち、安全に輸血を投与していきます。



KENSAN2 11/30 人材開発室主催研修 メンタルヘルス

今回は、ストレスセルフコントロールについて研修しました。ストレスとは何か・要因・現れ方やセルフケアを中心に講義し、レジリエンスやリフレーミングについてのグループディスカッションも行いました。自分のストレス傾向を知ると共に自分の感情を客観的に見て、お互いの悩みや不安を共有することができました。各部署の中で各々任される業務が増え始める中で思い悩むタイミングでもあり、開催時期的にも良い研修となりました。

